

「アジアのリーダー都市ふくおか！プロジェクト」

第1回キックオフフォーラム

福岡の未来を描くキーワード

－データで語る福岡の今・未来－

(2011年7月1日改訂版)

*スライド8の下のグラフを変更

2011年6月18日

(財)福岡アジア都市研究所 専門研究員 山下永子

注：本資料の数量を表すコメント(○倍、○割、等)は、イメージを伝えやすくするために概数を用いている場合があります。
数字を引用される場合は、グラフ・数表中のデータを用い、出典先を記載の上ご使用ください。



I. 地球・世界・日本の未来

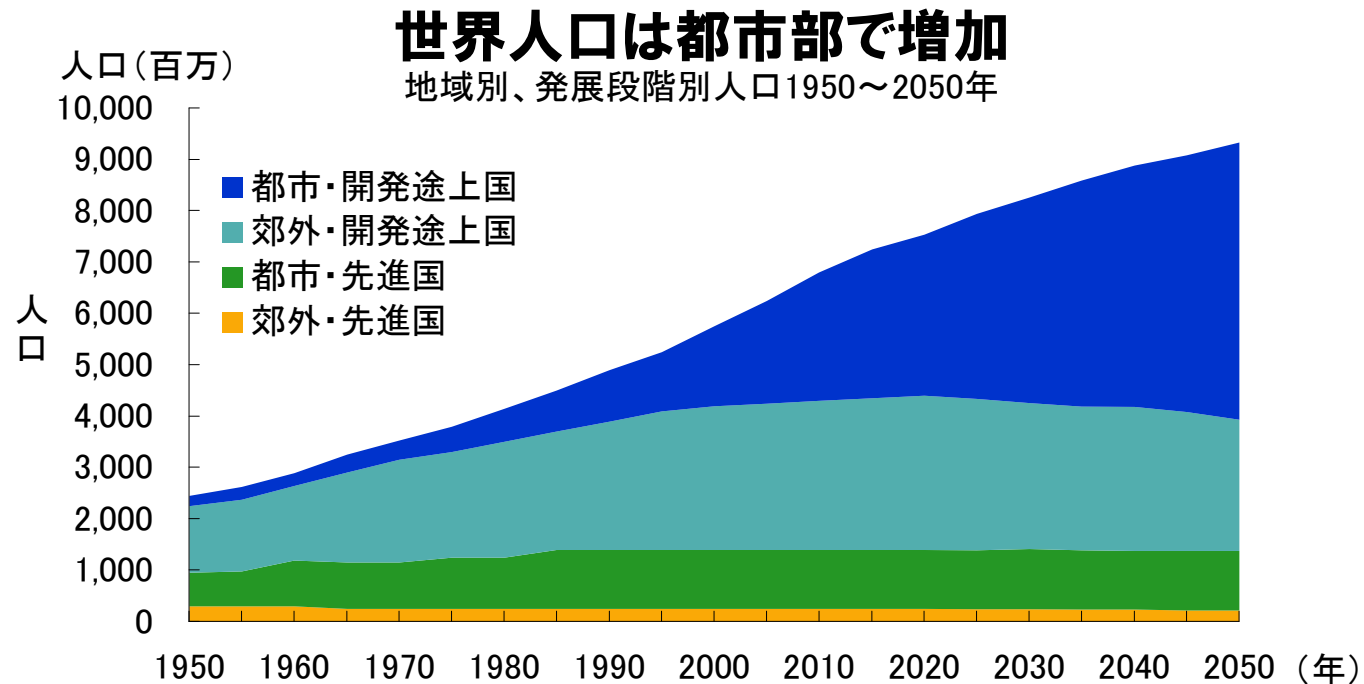
- (1)人口
- (2)経済力
- (3)購買力
- (4)地球環境

II. 福岡の今と未来

- (1)人口
- (2)経済産業
- (3)交流
- (4)生活の質
- (5)国際評価

III. 25年前を思い出しつつ、25年後を展望

- 国連は、今日から**2050年までの間に人口は70億人から93億人**になると予測
そして、その**98%は、開発途上や新興地域の都市部**で増加
- 25年後、**2036年頃の世界人口予測は、87億人**



資料:WBCSD「Vision 2050」2010年 (UN Population Division, World Population Prospects:The 2008 Revision, 2008を基に作成されたもの)

(注)日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所による

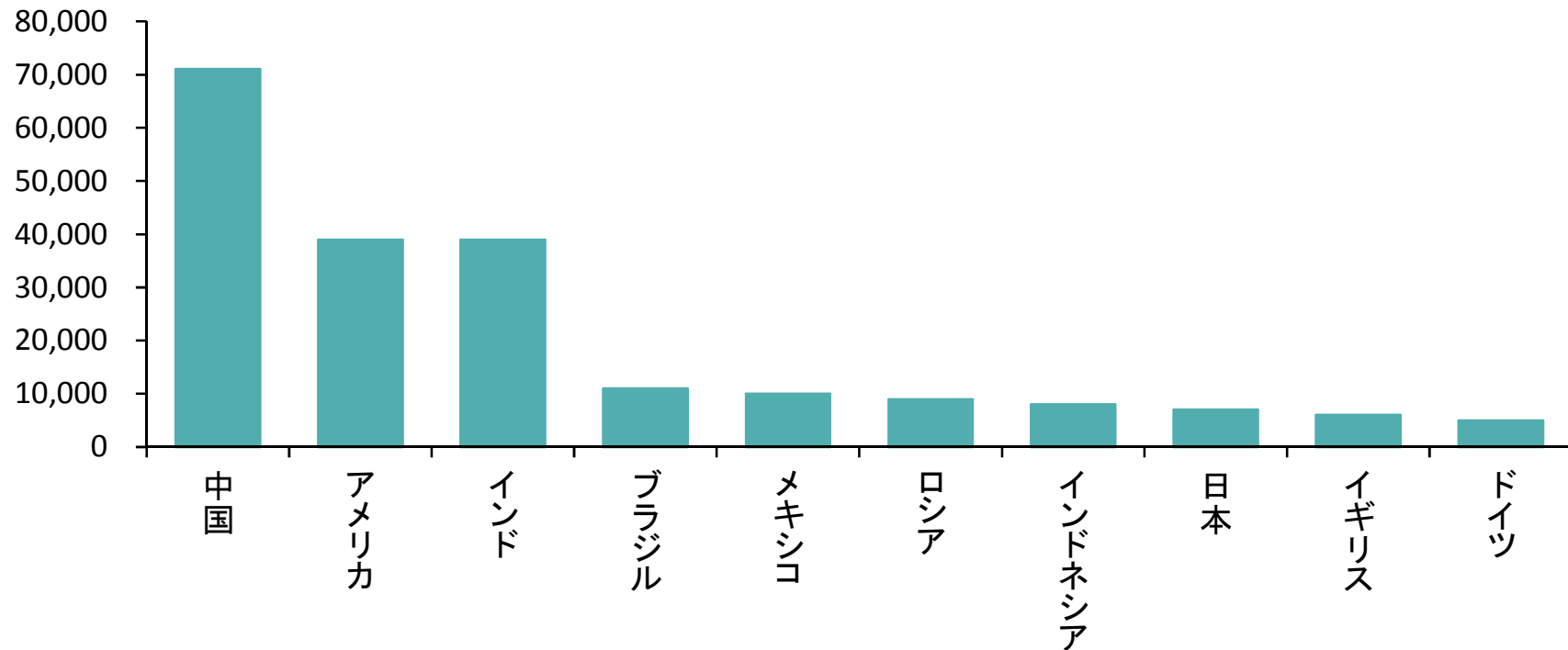
Ⅰ. 地球・世界・日本の未来(2)経済力

- 2050年、GDP世界一の座は中国に移り、2位に倍近い差
- 米国は辛うじて2位を維持しているが、インドに抜かれそうに
- 日本は8位、上位はBRICsなど新興国の独壇場に

GDP:10億米ドル
(2006年為替レート)

移動するグローバル経済力

2050年のGDP上位10カ国



資料:WBCSD「Vision 2050」2010年 (Goldman Sachs, BRICs and Beyond, 2007を基に作成されたもの)

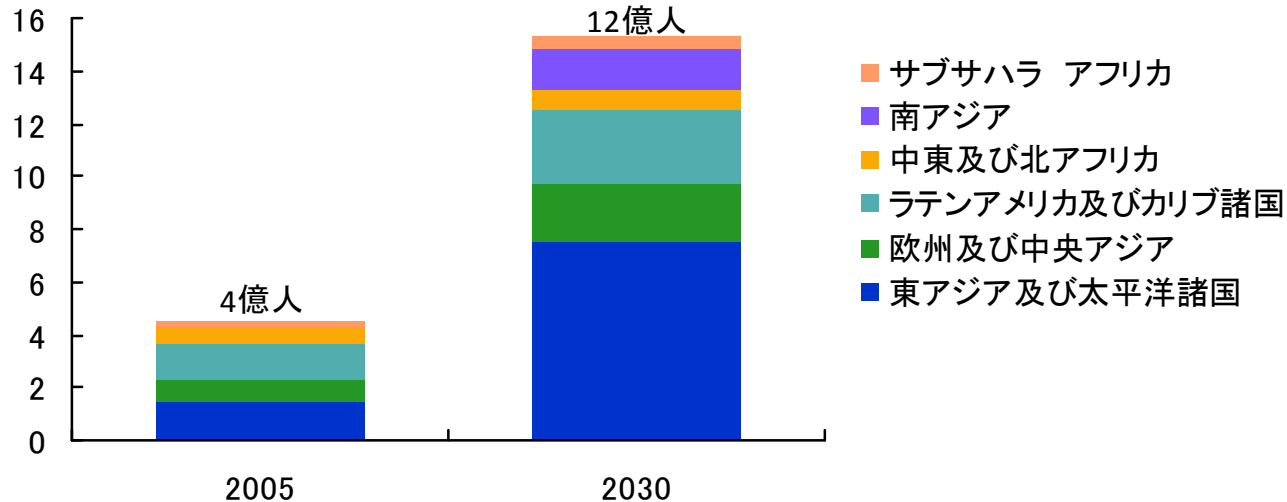
(注)日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所によるもの

- 2030年までに、低所得・中所得の国々から、新たに8億人の中間層が誕生(2005年比)
そして、その約半数がアジア太平洋地域の国々から

ミドルクラスの国が急速に成長

低～中所得(4,000～17,000ドル/人)国の人口(購買力平価)

世界人口に占める
割合(%)

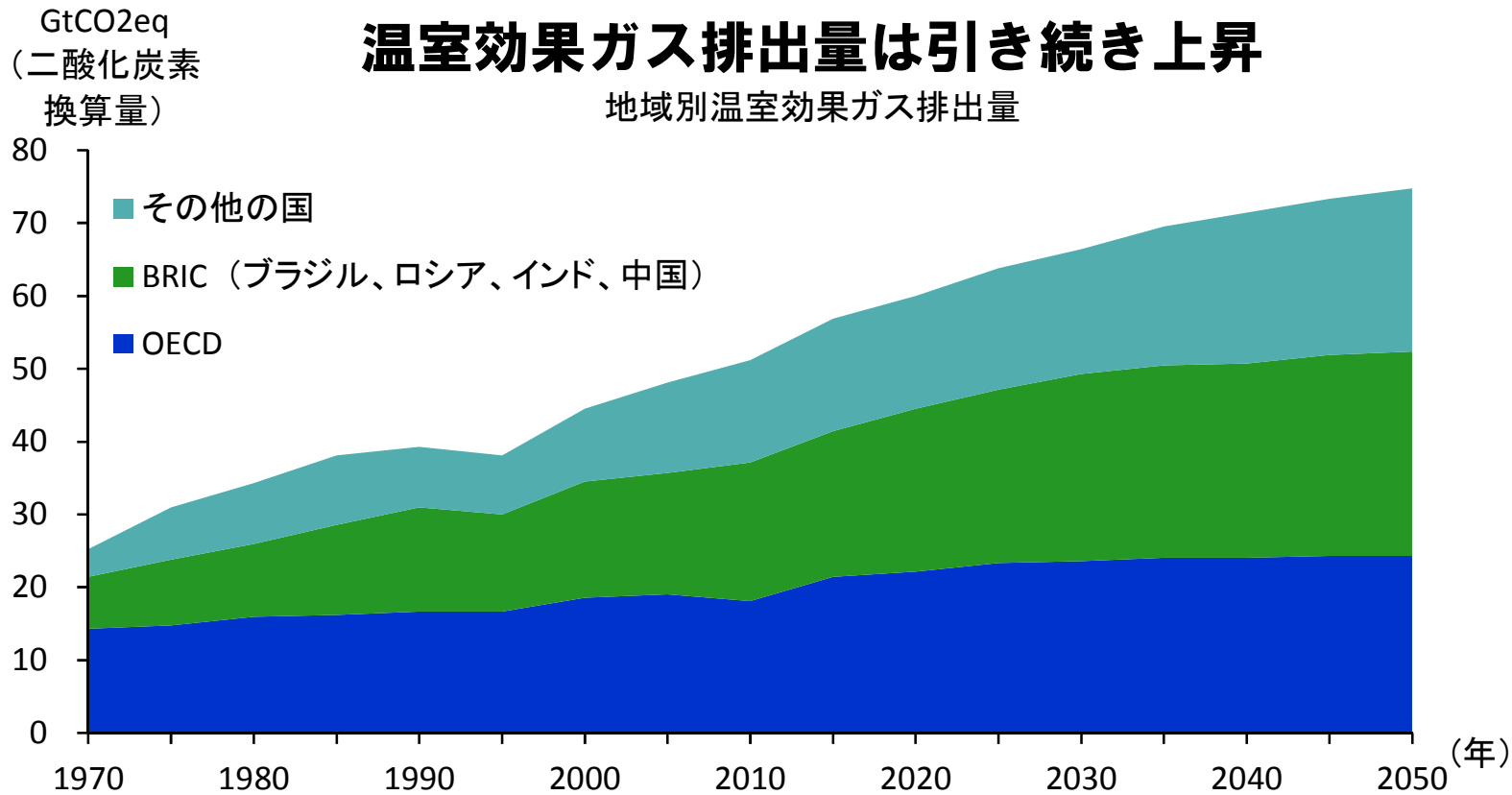


資料:WBCSD「Vision 2050」2010年 (World Bank, Global Economic Prospects, 2007を基に作成されたもの)

(注)日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所による

1. 地球・世界・日本の未来(4)地球環境

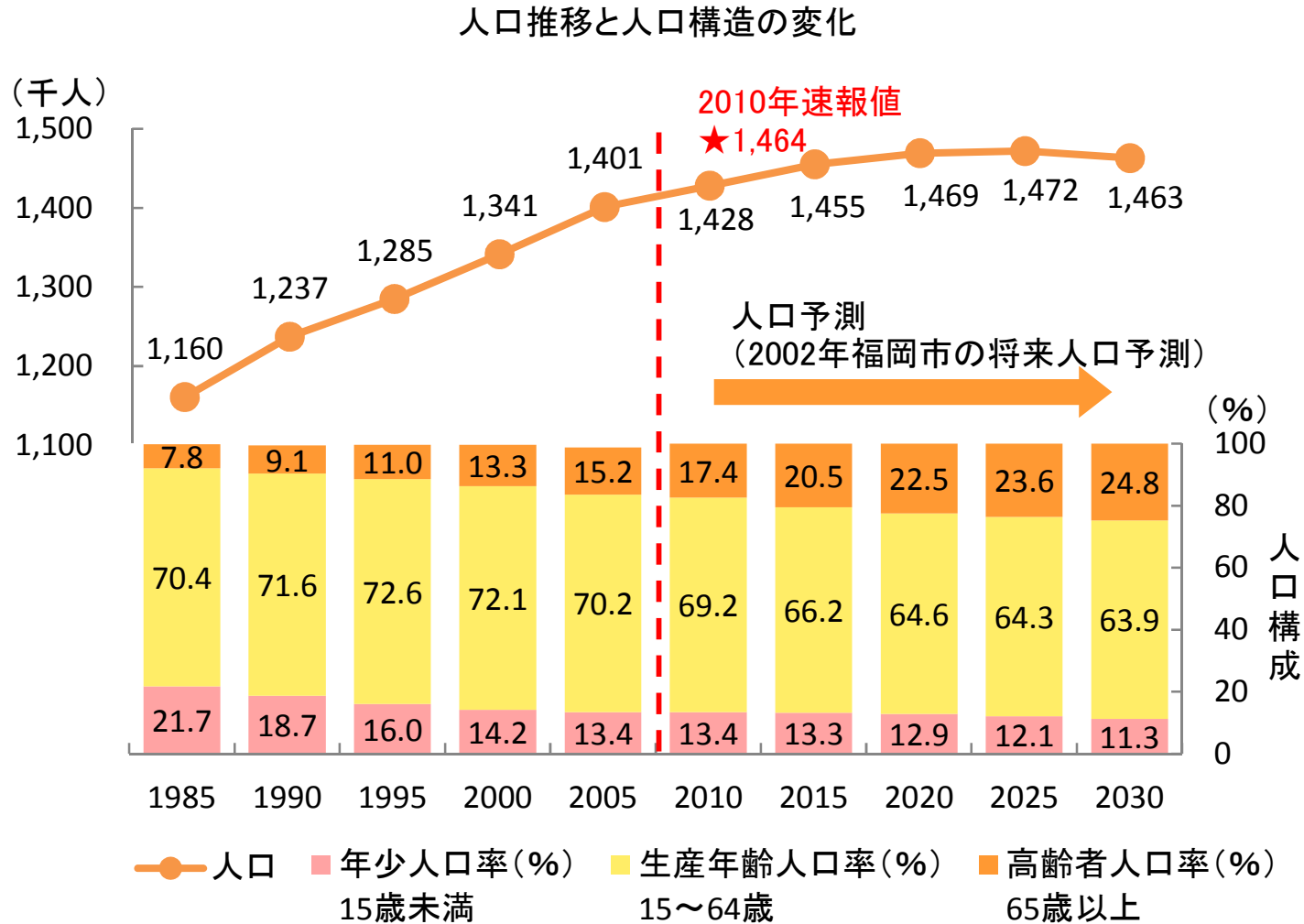
- 2050年までに温室効果ガスは52%増加し、地球の温度は1.7-2.4度上昇
その結果、インフラや穀物などに深刻なダメージ



資料: WBCSD「Vision 2050」2010年 (OECD, Environmental Outlook to 2030, 2008を基に作成されたもの)
(注) 日本語訳は(財)福岡アジア都市研究所によるもの

II. 福岡の今と未来(1)人口

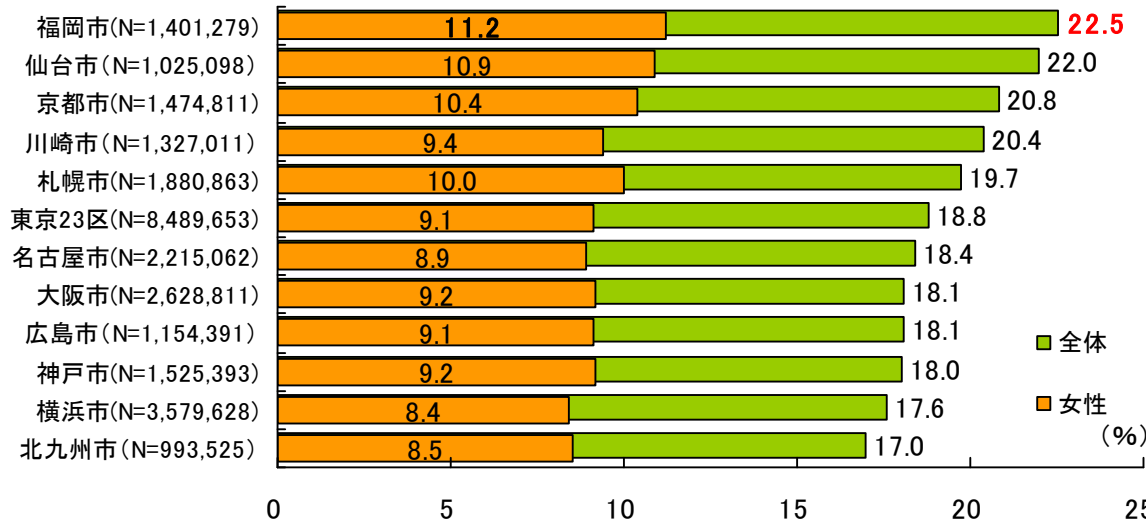
●2025年ごろ、福岡市の人口はゆるやかな減少に転じるが、老化は勢いを増しながら進行



資料: 国勢調査(1985-2005年)、★は国勢調査速報値(2010年)、福岡市による推計値(2010~2030年)

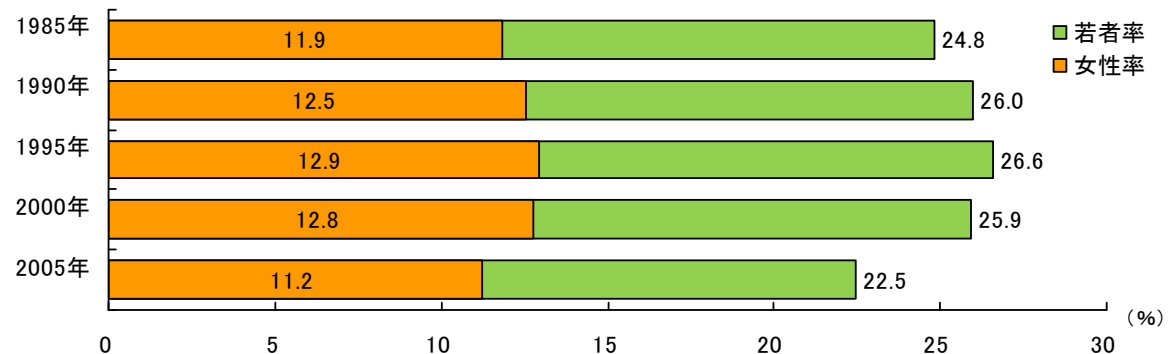
●現在、福岡市は大都市の中でも若者(特に女性)が多く、活気があり華やかな都市だがこの25年間で、若者率は減少に推移

12大都市の総人口に占める若者率(15歳～29歳)と女性の割合



資料: 国勢調査(2005年)

福岡市の総人口に占める若者率(15歳～29歳)と女性の割合の推移

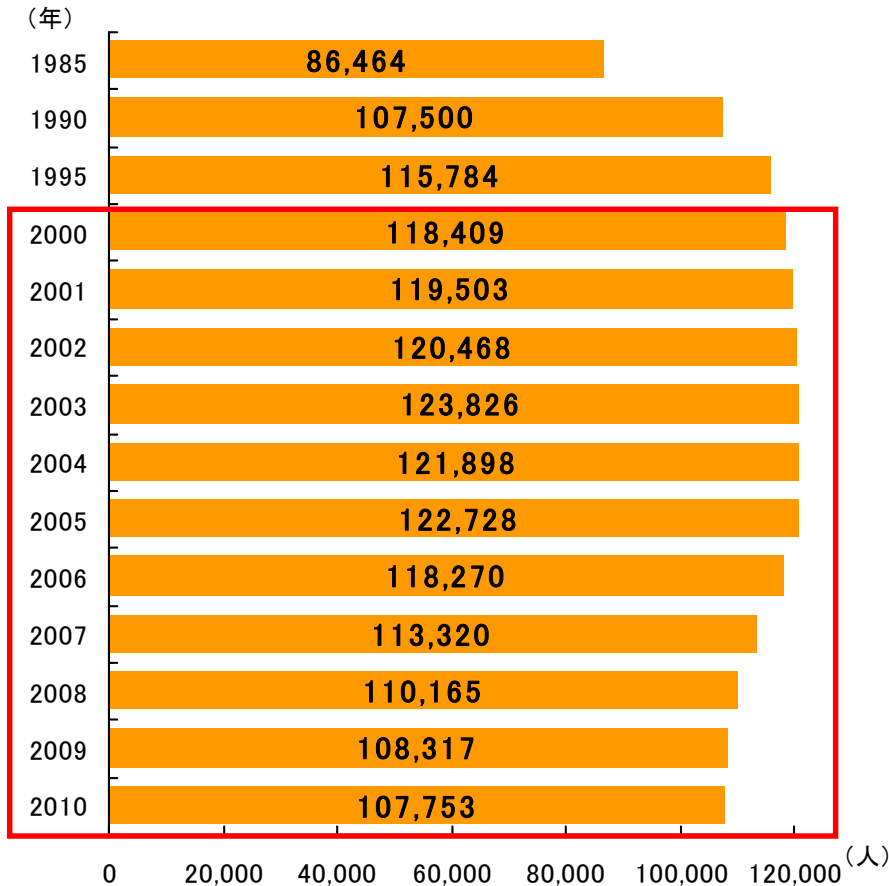


資料: 国勢調査

(注) 福岡市母数: 1985年(N=1,160,440)、1990年(N=1,237,062)、1995年(N=1,284,795)、2000年(N=1,341,470)、2005年(N=1,401,279)

●若者の多さを支えてきた大学・専門学校等高等教育の学生は、10年間で1万人(10%)減少

福岡市の高等教育機関学生数(大学・短大・専修学校・各種学校)
 *各種学校には一部高等教育機関以外のものも含む



資料: 文部科学省(学校基本調査報告書)、教育委員会総務部企画課、
 総務企画局企画調整部統計調査課

(注) 1995年までは「福岡市統計書」1997年以降は福岡市ホームページ
 公表のデータによる

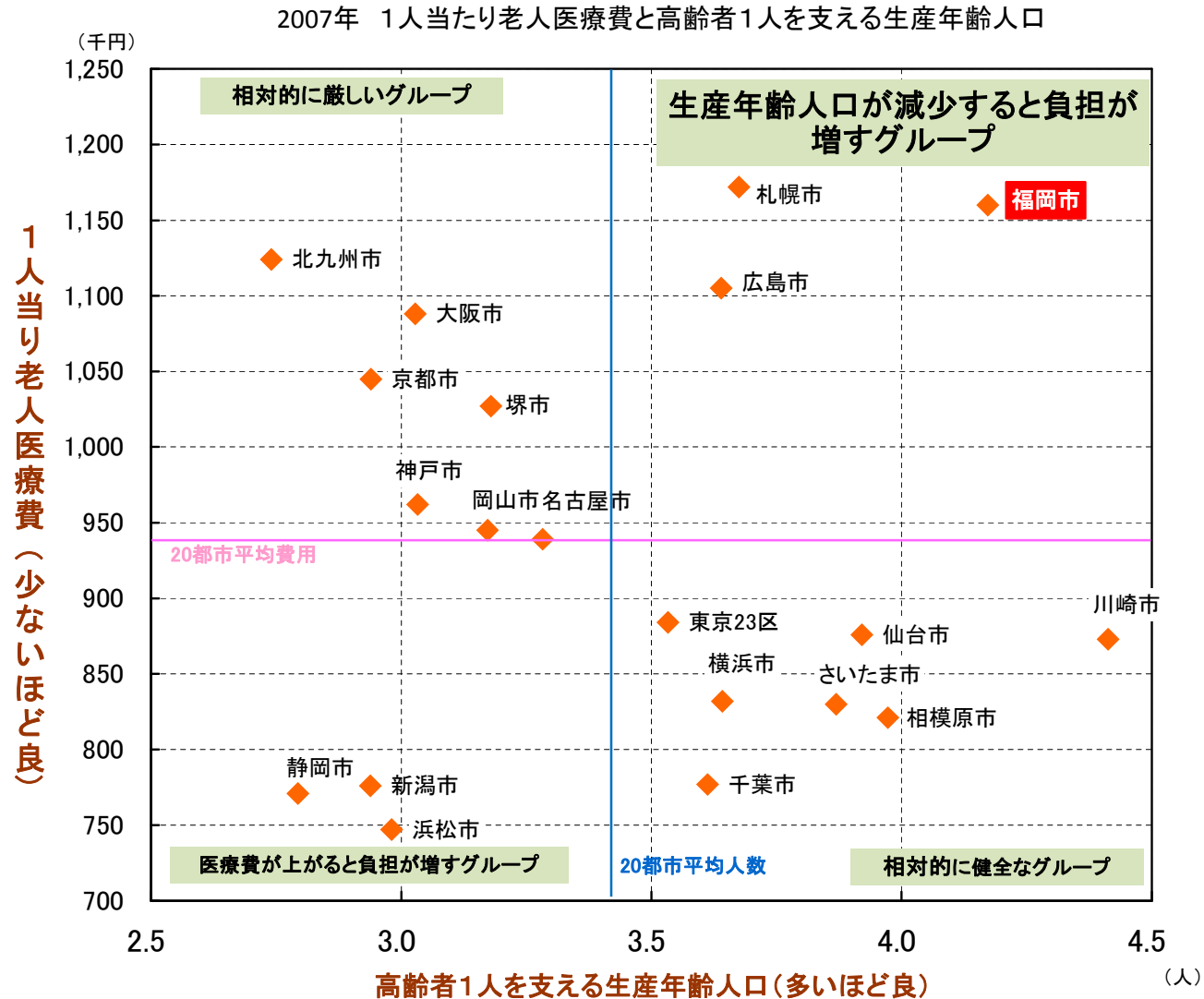
大学・大学院生・短期大学生の数

	2005年	2009年	2009年 -2005年
福岡市	82,920	77,583	-5,337
京都市	138,430	139,237	807

資料: 学校基本調査

資料: 京都市総合企画局情報化推進室情報統計担当

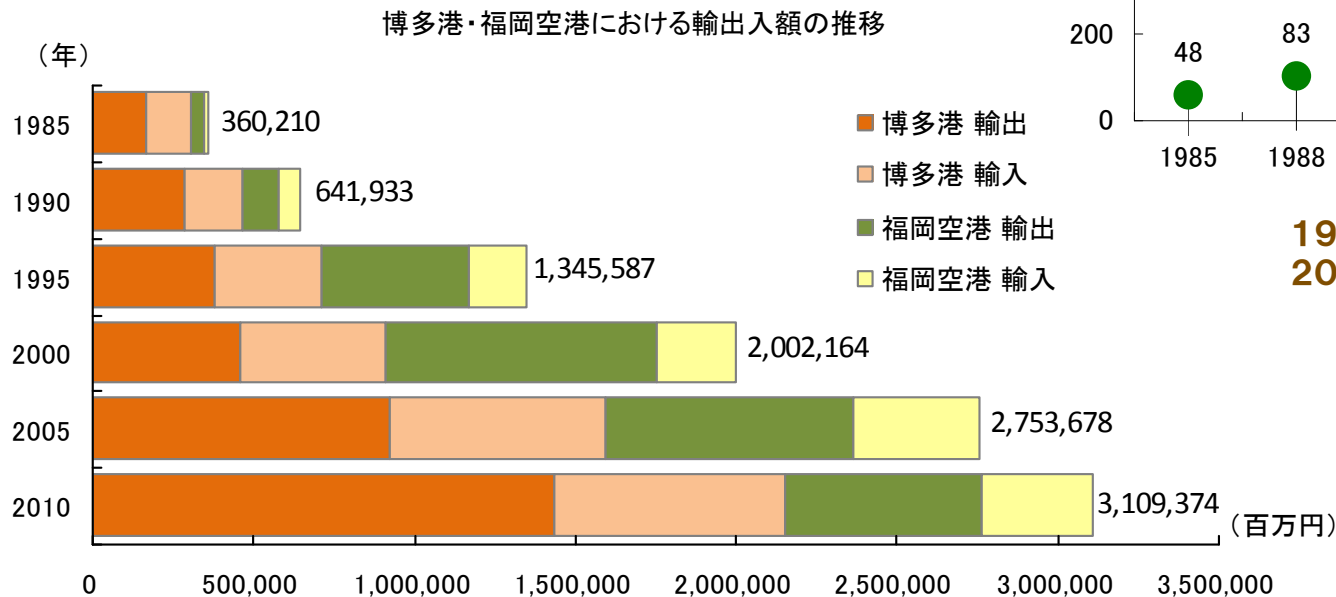
● 老人医療費が高い福岡市は、生産年齢人口が減少すると、高齢者を支えきれなくなる



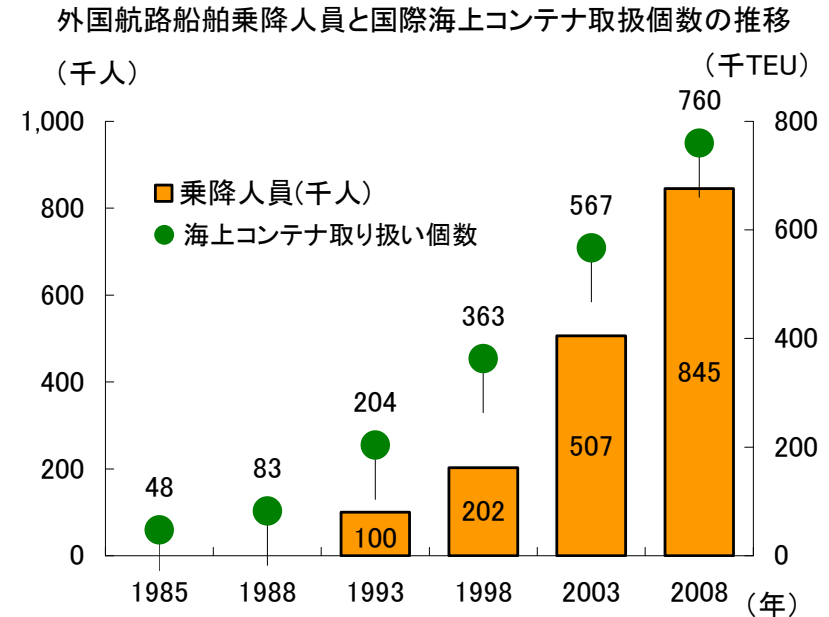
資料: 厚生労働省「老人医療事業報告」平成19年度、住民基本台帳登録人口 平成19年

II. 福岡の今と未来(2) 経済産業

- **貿易額(輸出・輸入額)は、この25年で8.5倍、10年間で1.5倍**
- **博多港の国際海上コンテナ取り扱い個数は、この25年で16倍、乗降人員は15年で8倍**



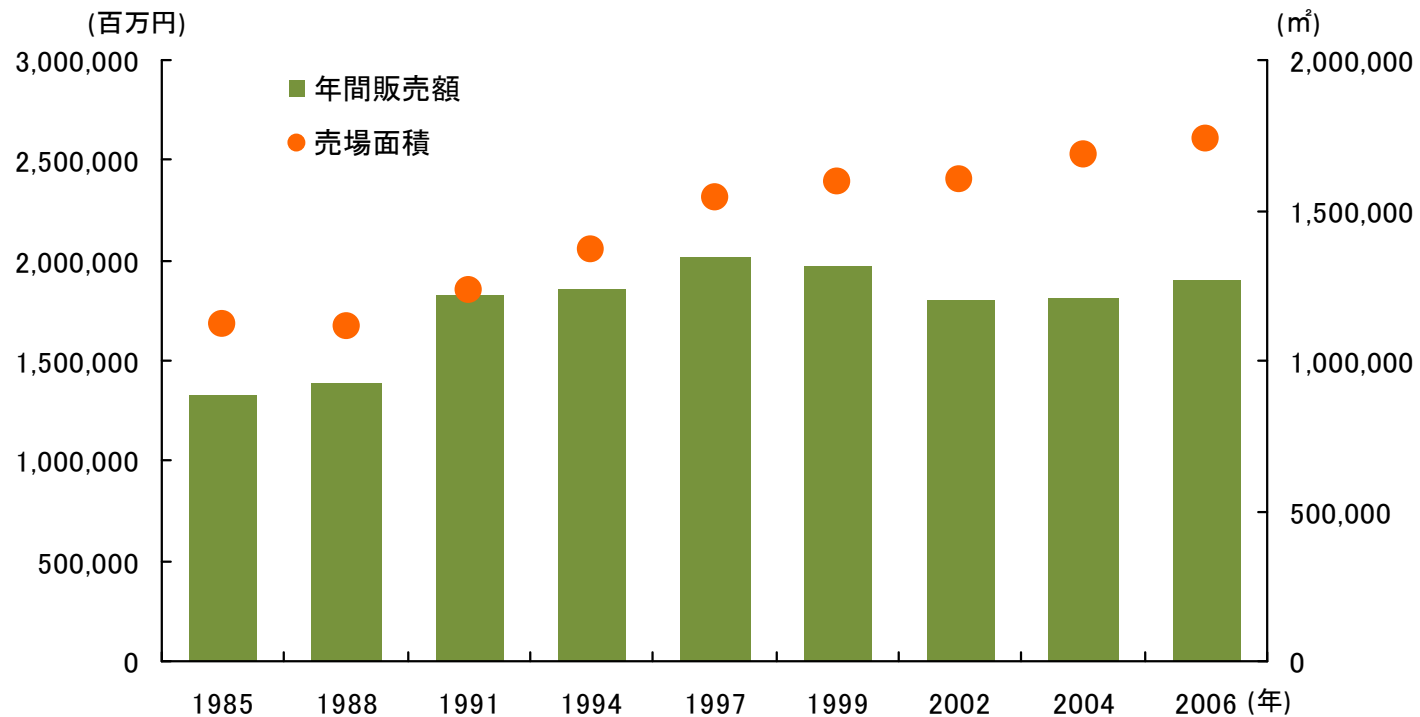
資料: 門司税関(外国貿易年表)



1991年 高速船ビートル就航
 2008年 中国からのクルーズ船寄港開始

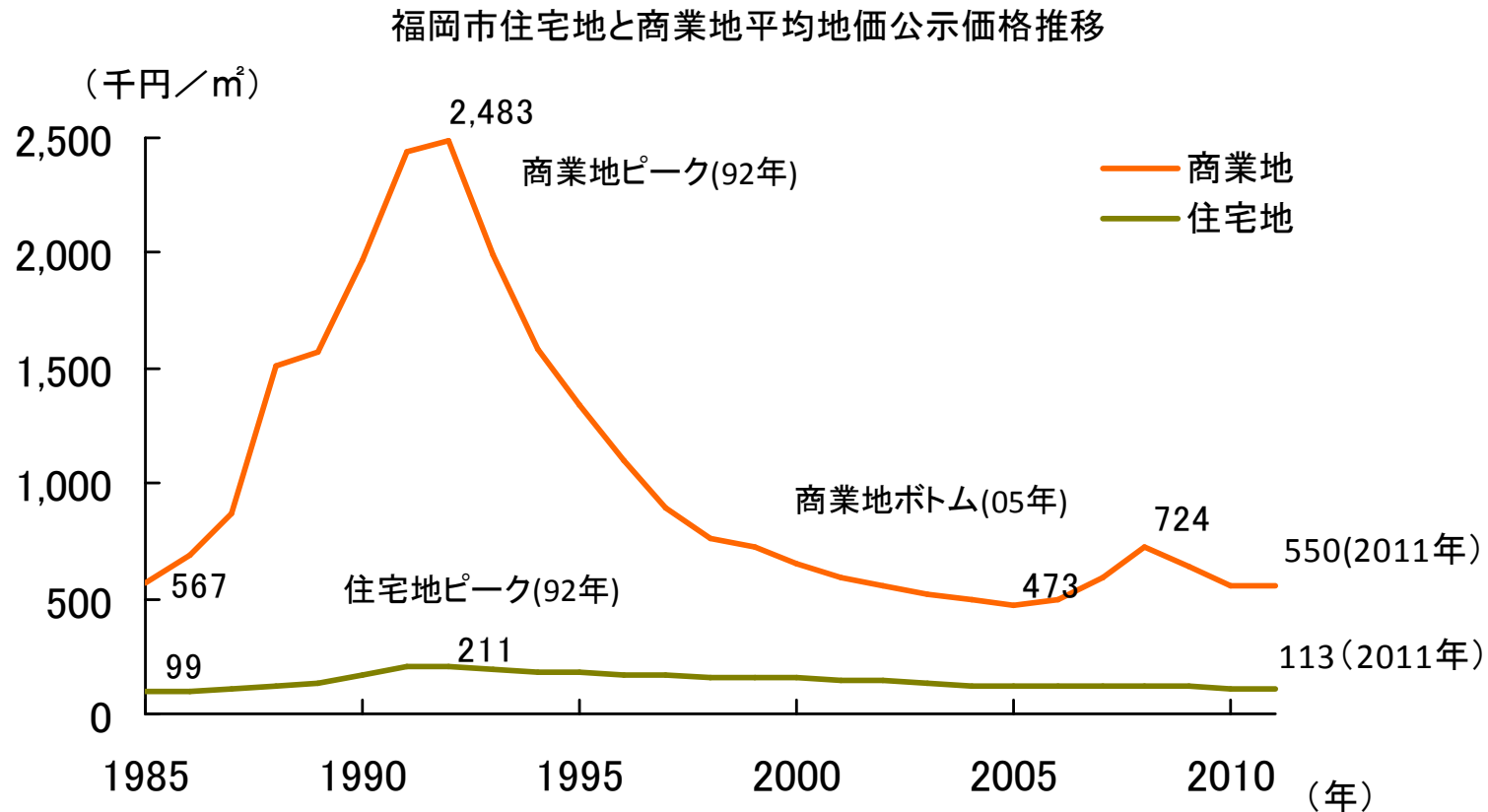
- 商業・サービス業の都市と言われているが、販売面積は増えているのに**販売額は低迷**

福岡市の商業売場面積と年間販売額の推移



資料: 福岡市の商業 商業統計調査(経済産業省)結果による

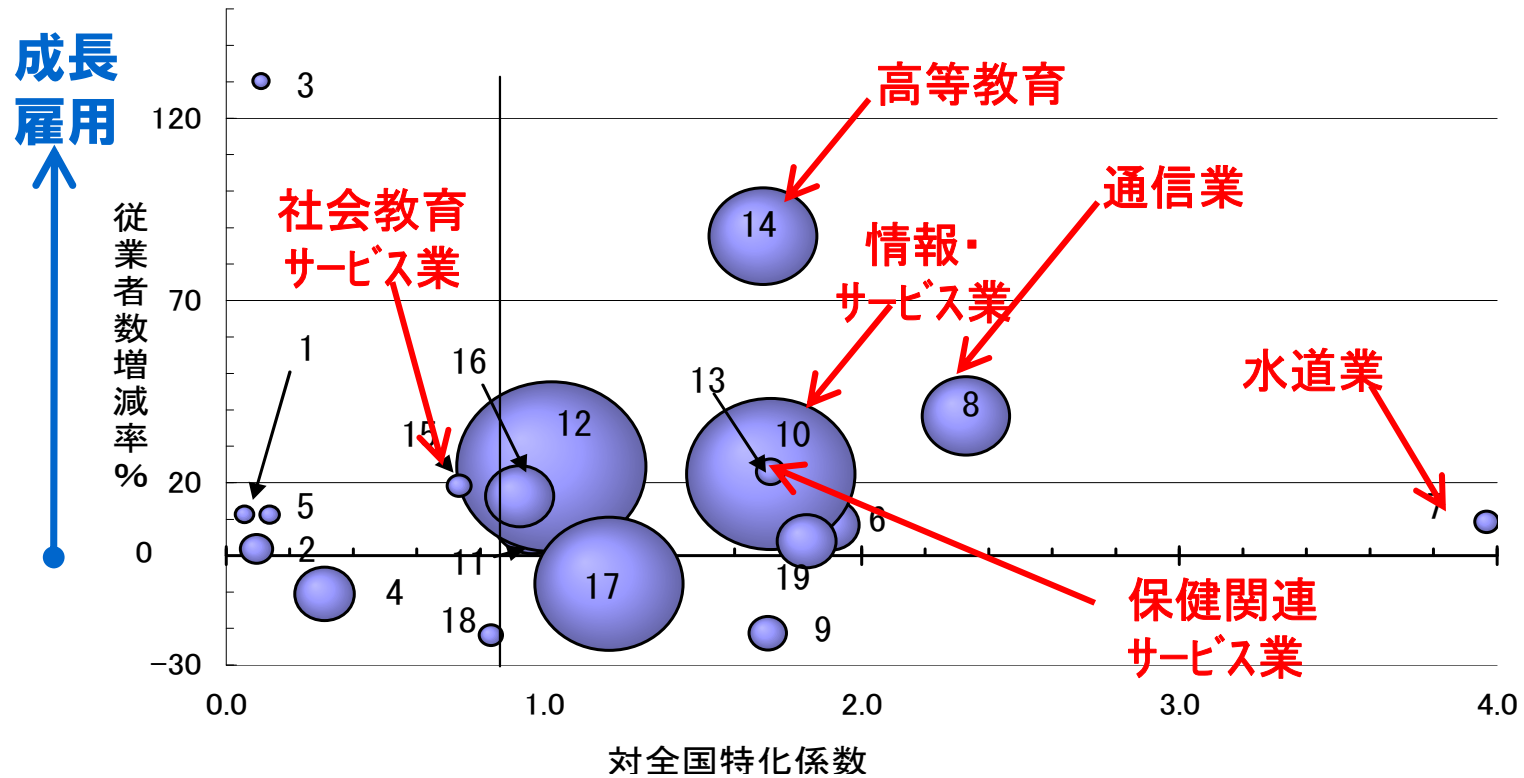
●土地の価値は下降傾向のまま、**商業地はピークの22%、住宅地は54%にまで低下**



資料:福岡市公有財産課 国土交通省地価公示

● 新たなサービス産業、例えば**知識(創造)産業**は伸びているが、雇用の大創出にはまだ至らず

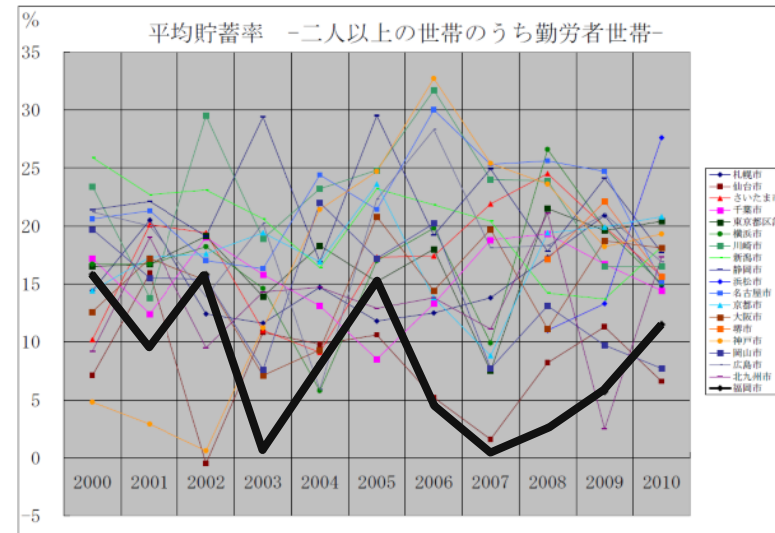
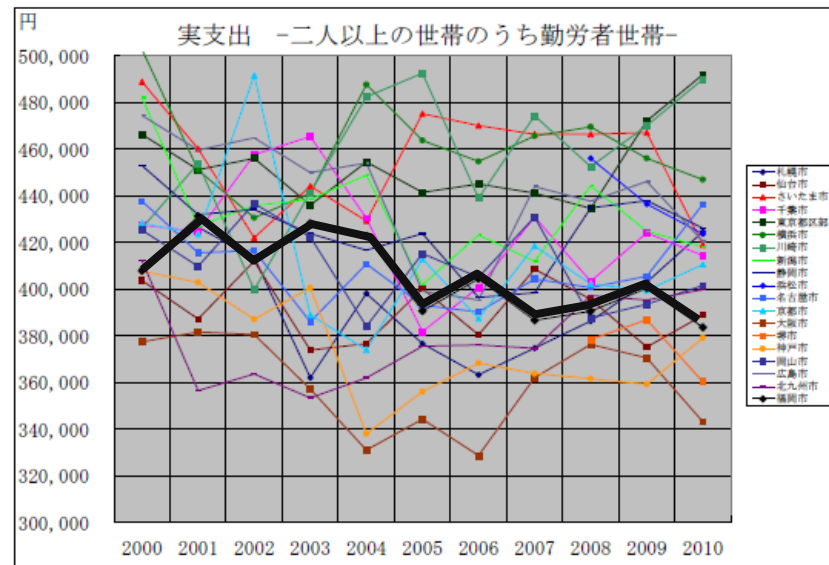
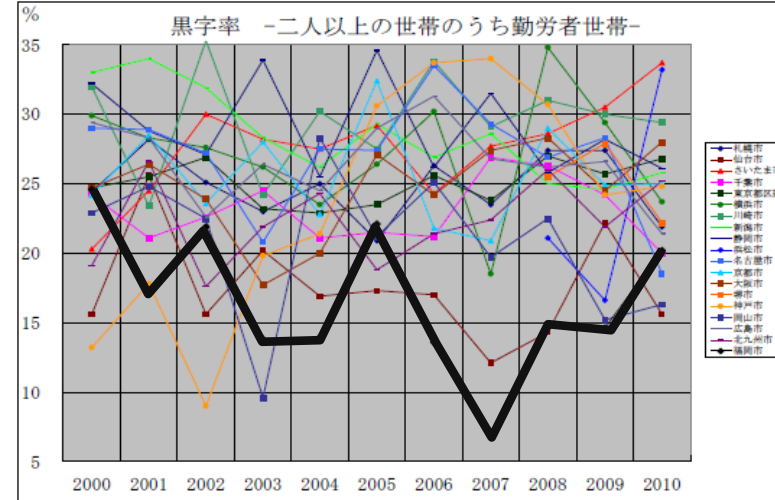
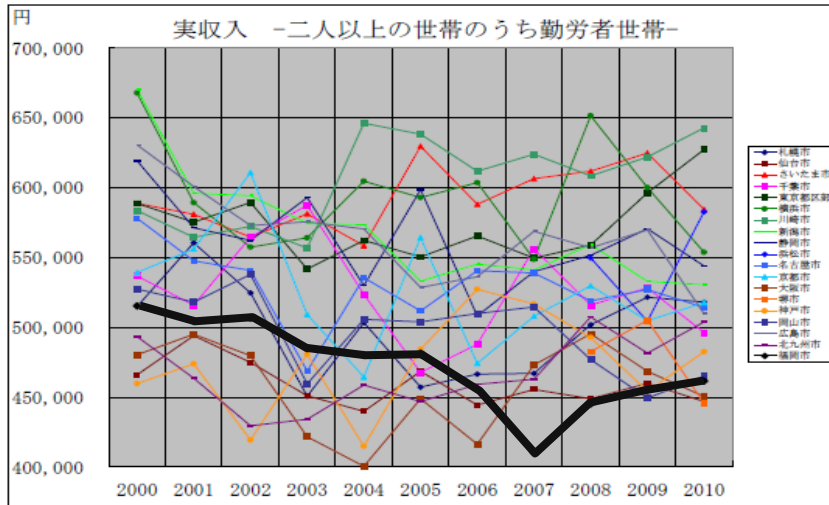
福岡市における「知識(創出)産業」成長マッピング(2001年~2006年)
— 従業者増減率および従業者構成比(規模)、グループ別特化係数(国内大都市比較) —



独自性

II. 福岡の今と未来(2) 経済産業

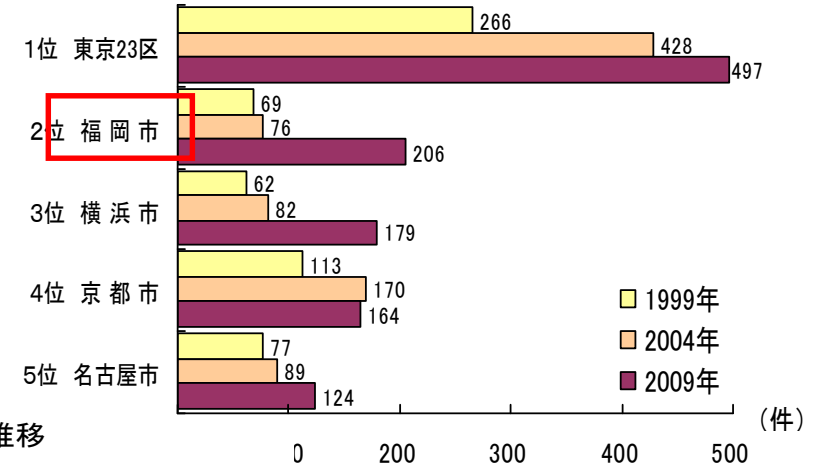
●福岡市は、家計の黒字率・平均貯蓄額が低い都市、「どうにかなるさ気質」



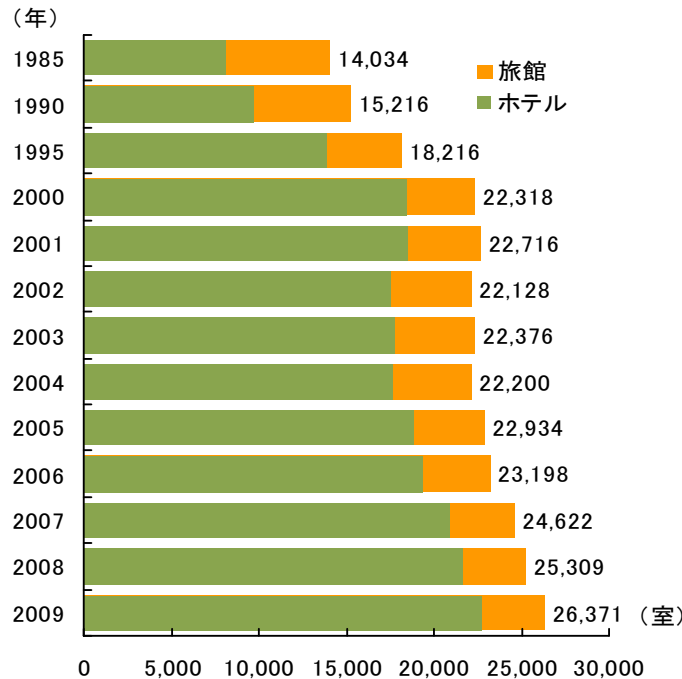
II. 福岡の今と未来(3)交流

- 多彩多様な交流が、福岡の元気の源
- 国際会議開催数は、10年で3倍に増加
- ホテルの客室数は25年で1.9倍、宿泊客は1.6倍

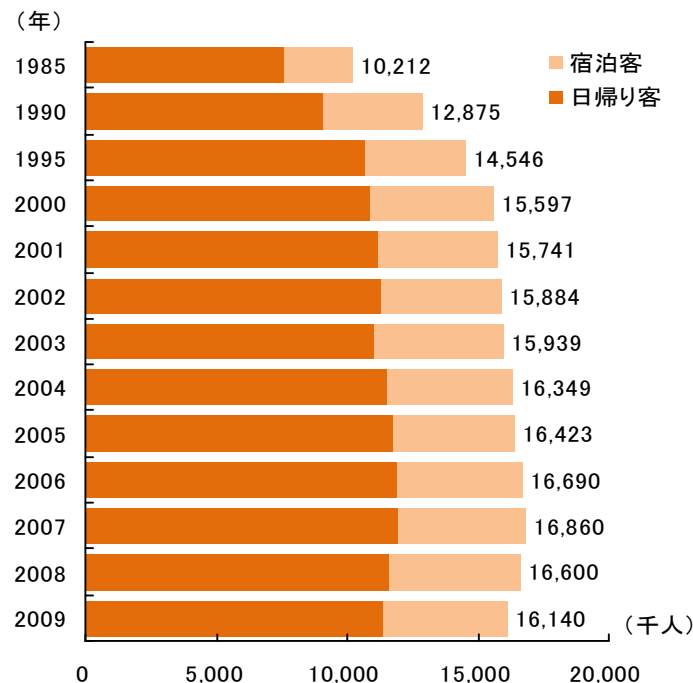
国際会議開催トップ5都市・開催数推移



福岡市のホテルおよび旅館客室数の推移



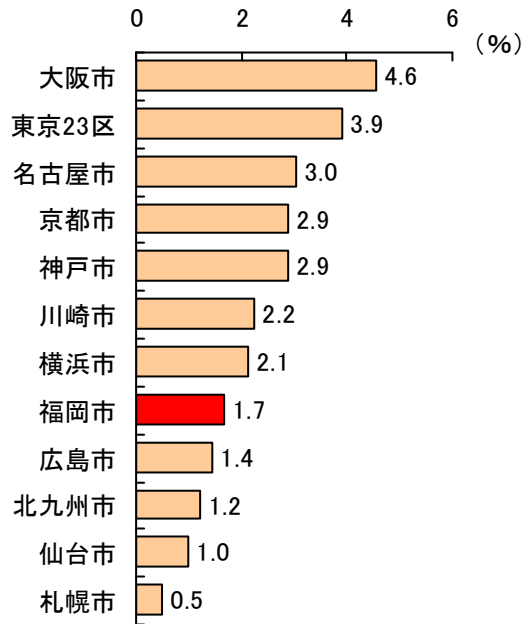
観光客推移



II. 福岡の今と未来(3)交流

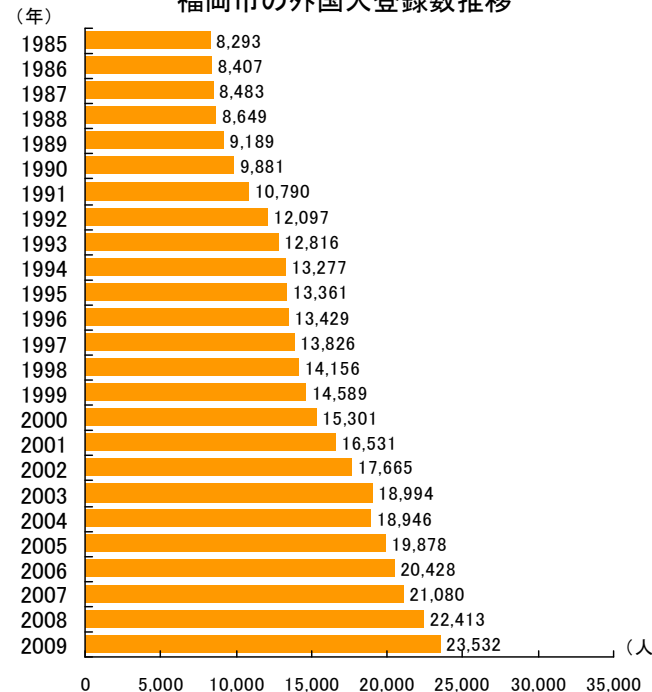
- 福岡市に住む**外国籍の人の割合は増えてきているが、他の大都市と比べて見るとまだ低位**
- はやくから「**国際戦略**」を展開する川崎と比べると、**増加のスピードは鈍い**

総人口に占める外国人登録者の割合

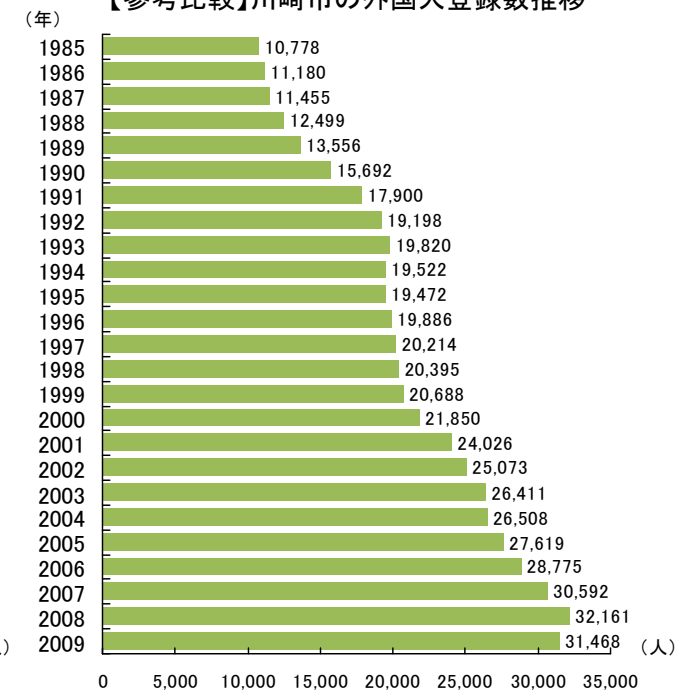


資料: 人口は住民基本台帳、
外国人登録者数は法務省入国管理局調べ
(注) 人口は2010年3月末、外国人登録者数は
2009年12月末を基準

福岡市の外国人登録数推移



【参考比較】川崎市の外国人登録数推移



資料: 1985~2008年は大都市比較年報、2009年は法務省入国管理局調べ

II. 福岡の今と未来(4)生活の質

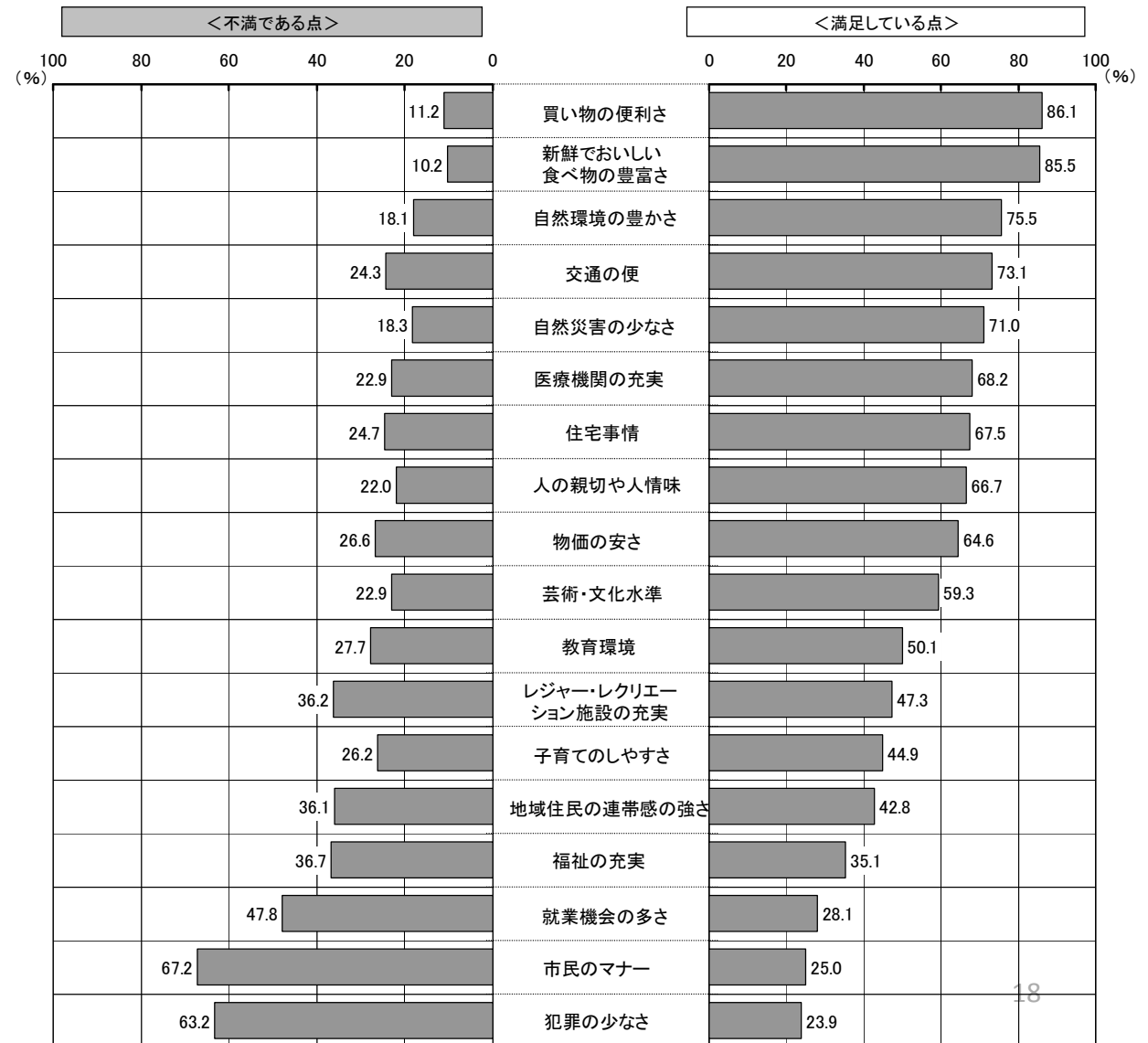
●福岡市民の約9割は、福岡市は「住みやすく」「住み続けたい」都市⇒福岡大好き

●満足している点のトップ3は

- 1位 買い物の便利さ
- 2位 新鮮で美味しい食べ物の豊富さ
- 3位 自然環境の豊かさ

●不満足である点のワースト3は

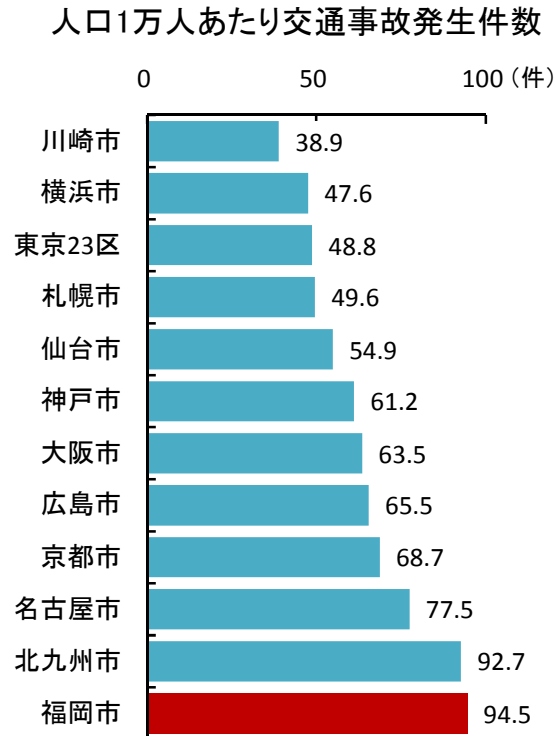
- 1位 犯罪の少なさ
- 2位 市民のマナー
- 3位 就業機会の多さ



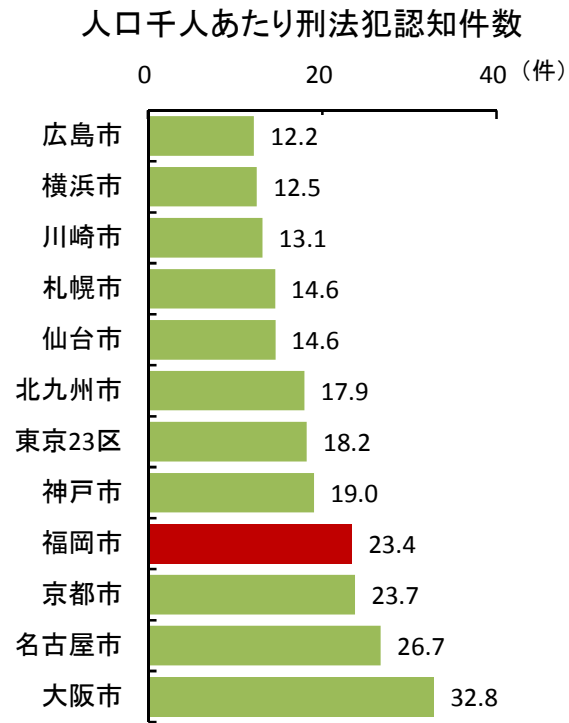
資料：平成22年度福岡市市政に関する意識調査(2011年)

II. 福岡の今と未来(4)生活の質

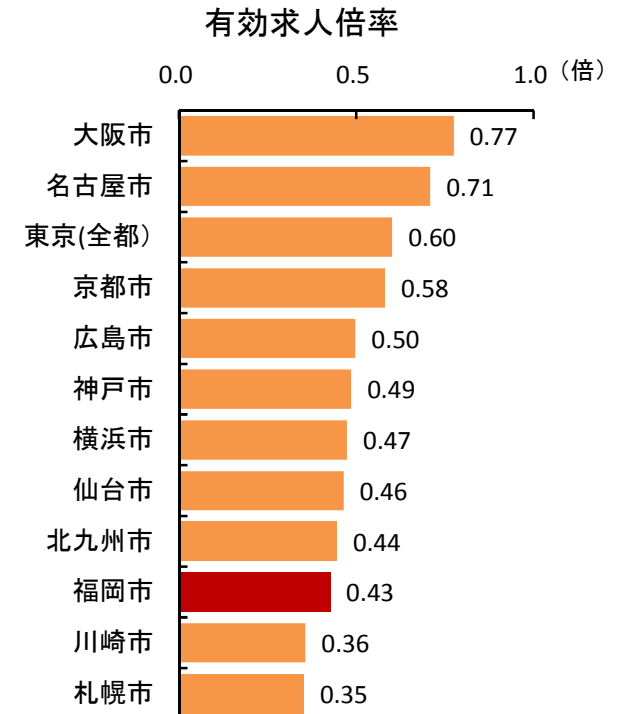
- 大都市の中では、**交通事故や犯罪の多い都市**としてイメージも定着
- 大都市の中では、**有効求人倍率は低く、就業機会**は少ない



資料:平成20年大都市比較統計年報(2008年)を
基に作成



資料:平成20年大都市比較統計年報(2008年)を
基に作成



資料:各都市調べ(2009年)

II. 福岡の今と未来(5)国際評価

- イギリスの雑誌モノクルにて**最も住みやすい都市の17位⇒16位⇒14位⇒16位(6/16判明)**
- モノクルでは**2008年「ショッピング・ベストシティ」にも選出**

福岡は親しみやすく国際的だが、東京に比べれば規模の小さい都市だ。しかし食事と買い物では日本の首都を上回る。だからこそモノクルが選ぶ「ショッピング」のベストシティは福岡で決まりだ。



Fukuoka world's 1st shopping city
17th most livable city:
Monocle magazine (LONDON) 2008



Hottest 10 cities
in the world:
Newsweek 2006



Asia's Best cities
1997 **1st**
1998 **2nd**
1999 **1st**
2000 **1st**
Asiaweek

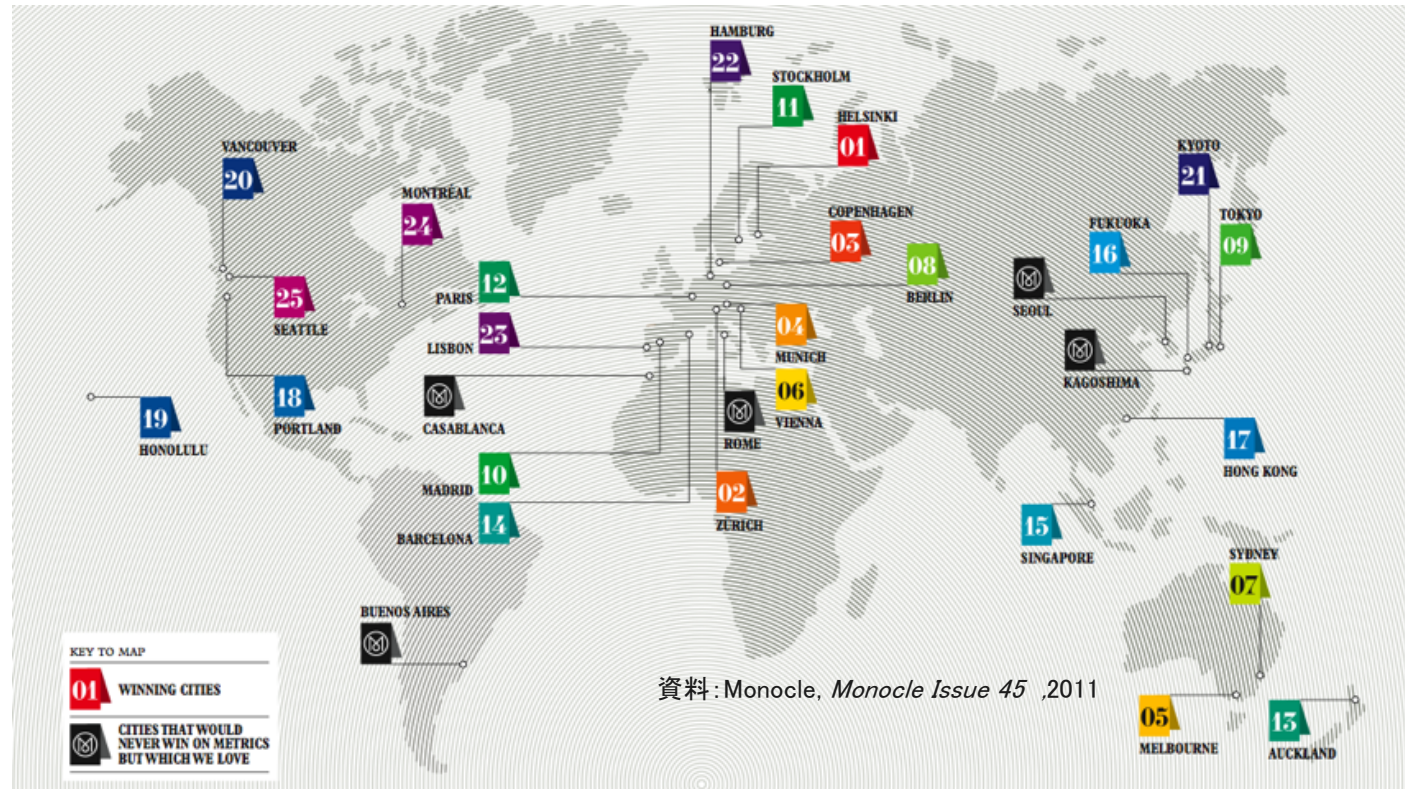
魅力ある地方都市ランキング 50

1位 福岡市	●福岡県 活動力の増え、発展の域に達したカネと力でカルチャーUP。
2位 京都市	●京都府 西の都・京都。美・カルチャー・観光スポットと高いバランスが魅力。
3位 札幌市	●北海道 新鮮な食文化と四季並に美しい、体感アートで新人気スポットに進化。
4位 奈良市	●奈良県 歴史1300年を超える千年。緑豊かな街と観光で盛り上がる。
5位 那覇市	●沖縄県 世界のダイバーも訪れる美しい海と自然に愛される沖縄の中心地。
6位 金沢市	●石川県 金沢1世紀美術館を中心とした創作力が成功。地方活性化のモデル都市。
7位 高松市	●香川県 アートシティが活著。うどんツアーとのギャップで幅広い層を獲得。
8位 松本市	●長野県 古くから異国が共存しに発展。存続の異国フォームで人気上昇中。
9位 盛岡市	●岩手県 歴史の建築物。そして文学・音楽スポットとしても人気の街。
10位 熊本市	●熊本県 ファッションシーンで異彩を放つ、隠れお宝のスポット。
11位 仙台市	●宮城県
12位 高山市	●岐阜県
13位 益子町	●栃木県
14位 尾道市	●広島県
15位 弘前市	●青森県
16位 軽井沢町	●長野県
17位 大阪市	●大阪府
18位 鶴岡市	●山形県
19位 森市	●岐阜県
20位 小布施町	●長野県



II. 福岡の今と未来(5)国際評価

●イギリスの雑誌モノクル:2011年は16位 (ヘルシンキが1位に躍進)



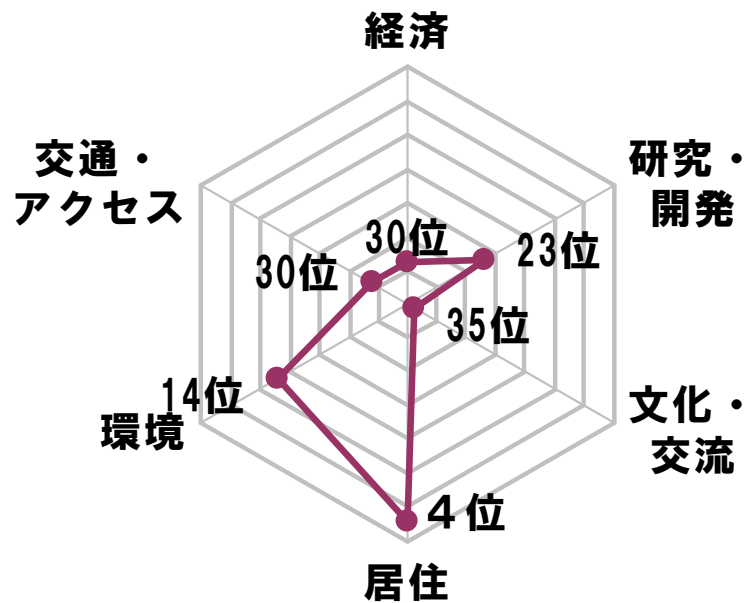
「そろそろ新しい切り口でするときが来たと考えたのです」と、タイラー・ブリュレ編集長は、今年の「住みやすい都市」調査の方向転換について説明する。

「2011年の調査は、都市の**実践的なことばかりではなく、その最終産物にも焦点をあてることにしました。**」同誌が考える生活の質が高い都市は、午後10時になっても全ての活動が停止しない、古い建築物と未来志向の都市計画がバランスよく共存する、そして「屋外に設置されたベンチや椅子、緑の空間、日照時間が多い」という既存の基準を満たす必要がある。

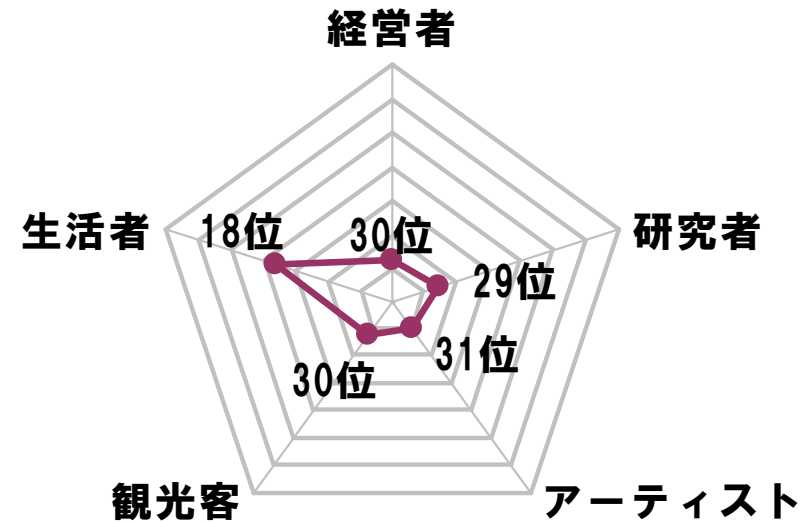
II. 福岡の今と未来(5)国際評価

- 世界の都市総合力ランキング(森記念財団)では福岡市は28位
- しかし、分野別・アクター別で見ると、**文化・交流・経済・研究**などの面では評価は低迷

福岡市の**分野別**順位



福岡市の**アクター別**順位



Ⅲ. 25年前を思い出しつつ、25年後を展望

円
 一時161円80銭に
 日銀が大量ドル買い介入
東京外為

1987年7月3日西日本新聞夕刊

1986年 新語・流行語大賞 新語部門

- 金賞 究極
- 銀賞 激辛
- 銅賞 ファミコン

流行語部門

- 金賞 新人類
- 銀賞 知的水準
- 銅賞 「亭主元気で留守がいい」
- 大衆賞 おニャン子
- 大衆賞 「プッツン」

1986年NHK紅白歌合戦出場歌手

紅組		白組	
歌手	曲	歌手	曲
荻野目洋子 (初)	ダンシング・ヒーロー	少年隊 (初)	仮面舞踏会
大月みやこ (初)	女の港	新沼謙治 (10)	情け川
小泉今日子 (3)	夜明けのMEW	三波春夫 (29)	あゝ北前船
斉藤由貴 (初)	悲しみよこんにちは	吉幾三 (初)	雪國
小柳ルミ子 (16)	乱	田原俊彦 (7)	あッ
中森明菜 (4)	DESIRE -情熱-	沢田研二 (14)	女神
テレサ・テン (2)	時の流れに身をまかせ	山川豊 (初)	ときめきワルツ
研ナオコ (10)	Tokyo見返り美人	シブがき隊 (5)	トラ!トラ!トラ!
五輪真弓 (3)	時の流れに〜鳥になれ〜	小林旭 (2)	熱き心に
河合奈保子 (6)	ハーフムーン・セレナーデ	近藤真彦 (6)	青春
川中美幸 (6)	ふたりの絆	大川栄策 (4)	雨の港
和田アキ子 (10)	もう一度ふたりで歌いたい	菅原洋一 (20)	小雨降る径 (ミチ)
松田聖子 (7)	瑠璃色の地球	加山雄三 (10)	今は別れの時
岩崎宏美 (12)	好きにならずにいられない	角川博 (3)	波止場シャンソン
水前寺清子 (22)	男三百六十度	チェッカーズ (3)	Song for U. S. A.
松原のぶえ (2)	演歌みち	千昌夫 (14)	望郷旅鴉
八代亜紀 (14)	港町純情	細川たかし (12)	さだめ川
島倉千代子 (30)	くちべに挽歌	村田英雄 (25)	男吉良常
小林幸子 (8)	別離 (ワカレ)	五木ひろし (16)	浪花盃
石川さゆり (9)	天城越え	森進一 (19)	ゆうすげの恋

